



2023年11月24日

お知らせ

ジェットスター・アジア航空

ジェットスター・アジア航空 大阪(関西)=マニラ線、本日より運航再開

ジェットスター・アジア航空(本社:シンガポール、最高経営責任者(CEO):バラタン・パスパティ、以下:ジェットスター・アジア)は、本日、約3年8ヵ月ぶりに大阪(関西)=マニラ=シンガポール線の運航を再開しました。低運賃かつ利便性の高い気軽な空の旅で人気が高い2都市間を結びます。

運航再開後の初便となった3K764便はほぼ満席となる175人の乗客を乗せ、本日関西国際空港を出発し、マニラのニノイ・アキノ国際空港へと向かいました。

ジェットスター・アジアは、本日より関西=マニラ間を180人乗りのエアバスA320型機により週5便運航し、2023年12月30日より増便して毎日1往復運航します。

ジェットスター・アジアのCEOであるバラタン・パスパティは次のようにコメントしています。「当路線の運航再開は、当社がアジアの広範なネットワークをさらに拡大し続ける上で、重要な節目となりました。

マニラは日本人のお客さまにとってエキサイティングな目的地であり、当路線はアジア全域のお客さまにさらなる低運賃の選択肢を提供する当社のコミットメントを示すものです。

マニラは世界有数のグローバル都市であり、美しい建築物、豊かな文化、素晴らしい食を観光客に提供する活気にあふれる大都市です。

シンガポールまで足を伸ばしたいお客さまはマニラでシームレスに乗り継ぎ、『ガーデン・シティ』シンガポールが提供する数多の象徴的なアトラクションやアクティビティを楽しむことができます。

一方、シンガポールとフィリピンからのお客さまは、食い倒れの街、多くの旅行者にとって必見の目的地である大阪に容易にアクセスできることにわくわくされることでしょう」

■運航スケジュール

○大阪(関西)=マニラ=シンガポール線

便名	路線	運航曜日	定刻(現地時間)
3K764	大阪(関西)=マニラ*	月・水・木・金・日	13:20 発 16:40 着
3K764	マニラ*=シンガポール	月・水・木・金・日	17:40 発 21:20 着
3K763	シンガポール=マニラ*	月**・水・木・金・日	02:00 発 05:55 着
3K763	マニラ*=大阪(関西)	月・水・木・金・日	06:55 発 11:35 着

*ジェットスター・アジア航空のマニラ発便はニノイ・アキノ国際空港第3ターミナルを使用

**月曜日発の3K763便は02:15に出発(期間:2023年11月27日~2024年3月25日)

注:エコミークラス「Starter」片道運賃。機内持込手荷物は合計 7kg までとなります。販売座席数には限りがございます(前述の運賃が適用されない日、フライトがございます)。諸条件が適用されます。なお、運航スケジュールは関係機関の認可を前提としています。運航スケジュールは変更となる可能性もございますので予めご了承ください。

【ジェットスターグループについて】

ジェットスターは 2004 年に就航して以来、国際線および国内線の路線網を拡充し累計で 3 億 5000 万人以上のお客様にご利用いただきました。ジェットスターグループは、オーストラリアおよびニュージーランドのジェットスター航空(カンタスグループの子会社)、シンガポールのジェットスター・アジア航空、日本のジェットスター・ジャパンから構成されています。リーディング LCC であるジェットスターは、より多くの人々がより多くの場所へより頻繁にフライトできるよう、いつでも低運賃の提供に努めています。アジア太平洋地域で最も急成長しているブランドの一つとして、2021 年にジェットスターはアジア太平洋地域の「ベスト・ローコスト・エアライン」に選ばれたほか、安全運航および高い運航品質が評価されエアライン・レーティングスが発表した「2022 年世界の LCC トップ 10」にも選ばれました。